

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月27日

計画の名称	第2期 安心安全を実現する通学路の要対策箇所における安全性の確保（街路）（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和07年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	熊本県												
計画の目標	通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所は、実施の必要性・緊急性が高いため、街路整備による安全な歩行空間を創出し、安心安全な通学路の実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,724	A	5,724	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R3当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R7末)
1	通学路交通安全プログラムに基づく都市内（街路）の要対策箇所について、安心して通学できる道路の割合（都市内のあんしん通学路整備率）を23%（R3）から30%（R7）に改善する。 通学路交通安全プログラムに基づく都市内（街路）の要対策箇所に対する、対策済み箇所数の割合を算出する。 あんしん通学路整備率（%） = （整備率） ÷ （通学路数）	23%	23%	30%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	熊本県	直接	熊本県	S街路	改築	(都)南部幹線ほか1線	新設・バイパス、現道拡幅L=1.4km	八代市						4,904	-	
												小計						5,724	
	A01-002	街路	一般	熊本県	直接	熊本県	S街路	改築	(都)万田下井手線	バイパス、現道拡幅 L=1.2km	荒尾市						820	-	
											合計							5,724	